

10月10日（火） さくら

週のねらい：身近な自然に興味をもつ

がんばれー！

足の指を使ったお手玉の玉入れ。グループで対決しましたが、他のグループの応援にも力が入っていて素敵でした。



先週の魚のおしごとを通して、こども達はいのちの大切さを感じたのではないのでしょうか。自然の中にはたくさんのいのちがあります。そのいのちを守るために私たちができることを考えました。これは街中に落ちているゴミの写真です。



鮭の成長を通して、川と海が繋がっていることがわかりました。このゴミが風で飛ばされて川に落ちたらどうなるのでしょうか？
「海までいっちゃう」「魚が食べちゃう！」
街中のゴミによる自然への影響を一生懸命に考えていましたよ。



いのちを守るための意見もあがりました。
「ゴミはゴミ箱に捨てる」「ゴミ拾いをする」

ありがたいことに多摩川には大きなゴミはなく、地域の皆さんが大切にしていることがわかりました。ただ、こども達は少しでもきれいにしようと目を凝らして小さなゴミを見つけましたよ。

いつまでもこの綺麗な景色を守っていききたいですね。

お世話をしていた最後のカブトムシが亡くなりました。カブトムシからもいのちを大切にする気持ちを教わりましたね。

